



Performer TPX Series

TPX122M

2 Way 12" Full Range Loudspeaker and Stage Monitor for Portable PA Applications

TPX152

2 Way 15" Full Range Loudspeaker for Portable PA Applications

TPX118B

18" Front Loaded Subwoofer for Portable PA Applications

TPX153

3 Way Dual 15" Full Range Loudspeaker for Portable PA Applications

JP 安全にお使いいただくために



注意
 感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

注意
 火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかかるないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

注意
 このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触ると感電の恐れがあります。

注意
 取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。

注意

 1. 取扱説明書を通してご覧ください。
 2. 取扱説明書を大切に保管してください。
 3. 警告に従ってください。
 4. 指示に従ってください。
 5. 本機を水の近くで使用しないでください。
 6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. ニ極式プラグおよびアースタイプ(三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広くなっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地(アース)が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるものをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。

17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみをご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45°C 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas, Klark Teknik, Lab Gruppen, Lake, Tannoy, Turbosound, TC Electronic, TC Helicon, Behringer, Bugera, Oberheim, Auratone, Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictribe.com/warranty にて詳細をご確認ください。



JP アプリケーションに Turbosound スピーカー製品をお選びいただきありがとうございます。この製品またはその他の製品の詳細については、当社の web サイト turbosound.com をご覧ください。

スピーカーの開梱

開梱後、破損がないかよくご確認ください。損傷が見つかった場合は、すぐにサプライヤーに通知してください。荷受人であるあなたは、いかなる請求も扇動しなければなりません。将来の返送に備えて、すべてのパッケージを保管してください。

システム要求

TPX122M と TPX152 はパッシブ 2 ウェイスピーカーであり、TPX153 はパッシブ 3 ウェイスピーカーであり、これらはすべてコントローラーなしで単一のアンプチャンネルから直接駆動できます。最適なパフォーマンスまたはサブウーファーで使用するには、1つのアンプチャンネルと 1 つのコントローラーチャンネルが必要です。入力信号は、パッシブクロスオーバーを使用して内部で低周波ドライバーと高周波ドライバーに分割されます。

TPX118B サブウーファーには、追加のサブウーファーを接続するためのフルレンジ入力とリンクスルーがあります。操作には、1つのアンプチャンネルと 1 つのコントローラーチャンネルが必要です。

サブウーファーの有無にかかわらず、すべてのモデルの操作に適したコントローラー設定は、turbosound.com からダウンロードでき、LMS シリーズコントローラーのプレゼントとしても入手できます。アンプの電力を浪費しないようにするには、最小ワイヤサイズが 1.5 mm² (16 AWG)、できれば 2.5 mm² (14 AWG) の頑丈なスピーカーケーブルを使用する必要があります。極端なケーブル長の場合は、ケーブルのインピーダンスと抵抗損失に注意してください。常に正しい極性を守ってください。

TPX122M はウェッジモニターとしても効果的に機能します。

アンプに関する考慮事項

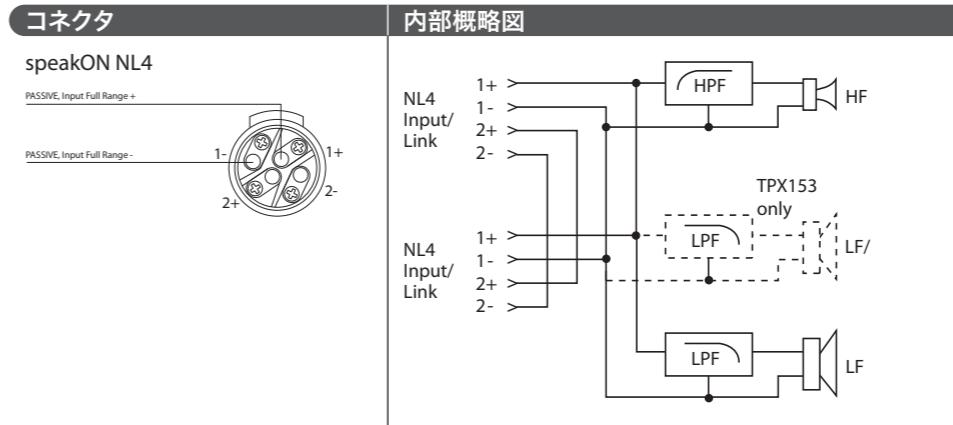
TPX シリーズスピーカーは、LMS シリーズコントローラーを備えた Turbosound T シリーズアンプでの使用に最適化されています。Turbosound Web サイトからダウンロードできるように、あらゆる構成に適合するすべての DSP 設定が提供されています。サードパーティの増幅と処理の使用は、手動設定のマトリックスと Turbosound Web サイトで提供されているリミッター計算機を使用することをお勧めします。TPX シリーズスピーカーエンクロージャーは、真のプロフェッショナル用途向けに設計された高品質のパワーアンプで駆動する必要があります。パワーアンプは、指定された公称インピーダンスでスピーカーのピーク電力定格の半分に等しい長期ブロードバンド電力を供給できる必要があります。信号が大きくクリップされるとスピーカーが恒久的に損傷する可能性があるため、電力不足のアンプの使用は避けてください。リミッター、クロスオーバーとイコライゼーションポイントは、Turbosound Web サイトで提供されている設定に従って設定する必要があります。これにより、最適な音質と長期的な信頼性、および損傷からの保護が保証されます。

Neutrik speakON * NL4 ロッキング入力コネクタが提供されており、入力とリンクスルーのオプションが可能です。

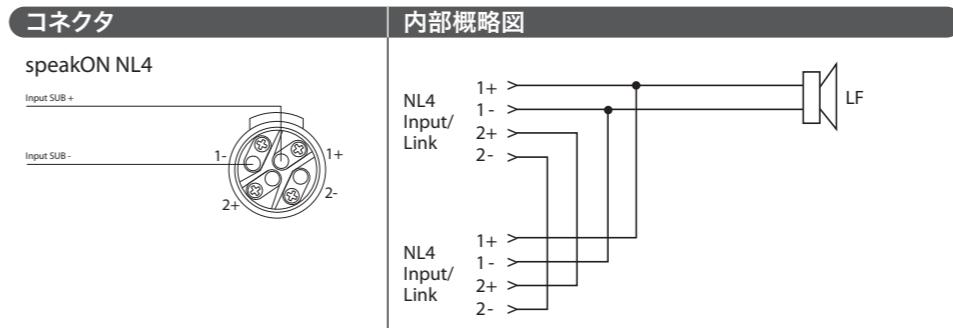
| モデル | TPX122M | TPX152 | TPX153 | TPX118B |
|-------------------------|---------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| モード | 受動的 | 受動的 | 受動的 | 受動的 |
| インピーダンス | 8 Ω | 8 Ω | 4 Ω | 4 Ω |
| Minimum Amplifier Power | 連続 RMS ピーク | 250 W 1000 W | 250 W 1000 W | 500 W 2000 W |
| | | | | 600 W 2400 W |

接続

モデル : TPX122M, TPX152, TPX153



モデル : TPX118B



技術仕様

| | TPX122M | TPX152 | TPX153 | TPX118B |
|-----------------|--------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| システム | | | | |
| 周波数応答 | 75 Hz – 20 kHz ± 3 dB 60 Hz – 20 kHz -10 dB | 50 Hz – 20 kHz ± 3 dB 40 Hz – 20 kHz -10 dB | 50 Hz – 20 kHz ± 3 dB 40 Hz – 20 kHz -10 dB | 45 Hz – 200 Hz ± 3 dB 35 Hz – 200 Hz -10 dB |
| 公称分散 | 70° H x 50° V @ -6 dB ポイント | 70° H x 50° V @ -6 dB ポイント | 70° H x 50° V @ -6 dB ポイント | 半空間 |
| パワーハンドリング (IEC) | 250 W 連続、 1,000 W° – ク | 250 W 連続、 1,000 W° – ク | 500 W 連続、 2,000 W ピーク | 600 W 連続、 2,400 W ピーク |
| 感度 | 97 dB (1 W @ 1 m) | 97 dB (1 W @ 1 m) | 97 dB (1 W @ 1 m) | 98 dB (1 W @ 1 m) |
| 最大 SPL | 121 dB 連続、 127 dB ピーク | 121 dB 連続、 127 dB ピーク | 124 dB 連続、 130 dB ピーク | 126 dB 連続、 132 dB ピーク |
| インピーダンス | 8 Ω | 8 Ω | 4 Ω | 4 Ω |
| コンポーネント | 1 x 12" (308 mm) LF ドライバー 1 x 1" (25 mm) HF 圧縮ドライバー | 1 x 15" (388 mm) LF ドライバー 1 x 1" (25 mm) HF 圧縮ドライバー | 2 x 15" (388 mm) LF ドライバー 1 x 1" (25 mm) HF 圧縮ドライバー | 1 x 18" (460 mm) LF ドライバー |
| エンクロージャー | | | | |
| コネクタ | 2 x Neutrik speakON NL4 | 2 x Neutrik speakON NL4 | 2 x Neutrik speakON NL4 | 2 x Neutrik speakON NL4 |
| 配線 | ピン 1±1- 入力、 ピン 2±2- リンク | ピン 1±1- 入力、 ピン 2±2- リンク | ピン 1±1- 入力、 ピン 2±2- リンク | ピン 1±1- 入力、 ピン 2±2- リンク |
| 寸法 HWD | 582 x 424 x 328 mm (23.0 x 16.7 x 13.0") | 691 x 460 x 437 mm (27.2 x 18.1 x 17.2") | 1085 x 461 x 435 mm (42.7 x 18.1 x 17.1") | 599 x 514 x 556 mm (23.6 x 20.2 x 21.9") |
| 正味重量 | 18.9 kg (41.7 lbs) | 24.8 kg (54.7 lbs) | 38.6 kg (84.9 lbs) | 34.8 kg (76.8 lbs) |
| 建設 | 18 mm (¾") パーティクル ボード | 18 mm (¾") パーティクル ボード | 18 mm (¾") パーティクル ボード | 18 mm (¾") パーティクル ボード |
| 終了 | 黒のカーペットカバー | 黒のカーペットカバー | 黒のカーペットカバー | 黒のカーペットカバー |
| グリル | 粉体塗装の穴あき鋼 | 粉体塗装の穴あき鋼 | 粉体塗装の穴あき鋼 | 粉体塗装の穴あき鋼 |

その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:

ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230Vと120Vの2つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにないときは、musictribe.com の "Support" 内に列記されている、お客様の国 の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の "Support" 内にある "Online Support" でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

